

食品安全・ビル管理・住環境のことなら



エコア株式会社

ECORE official newsletter
IKIIKILIFE 2024 Summer.
<https://www.ecore.jp>

ホームページ内 Facebook もチェック！

FSSC 22000 研修機関

jfsm JFS-A/B監査機関

東京都食品衛生自主管理認証制度
指定審査事業者

Thank you for the 45th anniversary.

特集

- エコア株式会社 45 周年
- 感染症を媒介する害虫獣
- おススメサービス・商品
- 2024GFSI 国際会議 IN シンガポール
- エコア SDG s の取組【汚水対策】
- エコア調査隊が行く【スズメバチ駆除】



代表取締役会長 宮澤 公廣

平素は格別のお引き立て賜り心よりお礼申し上げます。
おかげ様を持ちまして、エコアは創業四十五周年を迎えることとなりました。創業以来、環境衛生管理業務に於いて貢献出来ました事はひとえに皆様のご支援ご厚情によるものと深くお礼申し上げます。

創業より四十五年バブル経済崩壊、阪神淡路大震災、リーマンショックや東日本大震災、コロナ感染症感染拡大、世界情勢の不安、能登半島大地震等、様々な時代を越えて四十五周年を迎えられます事は多くの皆様のお力添えがあつての事と心よりお祈り申し上げます。

2024年は元日の能登半島地震があり、その後も日本全国で比較的大きな地震が頻繁に起きています。首都直下型地震、南海トラフ大震災に備え非常用の水や蓄電池、非常食等もおかしく必要です。現在、様々な研究者方も危険性が高いとの見解を示しており、富士山噴火総合対策も山梨県では行われ始めています。エコアでは住宅の腐食の調査や、難燃塗料工事や耐震施工等防災対策について幅広く行っております。気になる点等ございましたらどんなことでもご相談下さい。

様々な被害報告がある害虫獣や感染症。人類を襲う動物の中でも一番の死亡原因となっている蚊の感染症媒介。害獣と呼ばれるネズミ、ハクビシン、イタチ、タヌキ等、様々な環境の中で生息している動物には人間に大きな害をもたらす感染症を保有していることが多くあります。自然動物への接触は絶対に行わず駆除、防除する場合は必ず専門家にご連絡下さい。

2024年GFSI国際会議―Nシンガポールにエコアは参加してまいりました。食品安全における会議でもSDGsの方向けは活動参加の内容が大きく見受けられていました。内容としてはGFSI国際会議に参加しているCEO、企業側のSDGs対策に本腰を入れ、よりスピードアップして活動をしていく事が宣言されています。

エコアSDGsとして、社内そして社外に向けた業務としても推進しております。省エネルギー資材や汚水の排水処理システム等、様々なアイデアと施工方法で地球環境の持続性を考慮しております。

これからも皆様の安心安全な環境とサステナブル社会に向けた業務活動を続けてまいります。

暑中お見舞い申し上げます

PROTECTING THE EARTH WITH OUR WISDOM



おかげ様を持ちましてエコアは創業45周年を迎える事となりました。創業してから、ご縁のありました皆様の支えがあったからこそ、深く感謝しております。

創業以来、経営理念を念頭に様々な年月を越え、水・空気・生物の専門家として皆様の総合衛生環境管理を構築し、私たちの生活環境改善に有効な対策に尽力して参りました。

1980年代はまだ気象変動や地球温暖化等に世の中が関心の低い中、経営理念を念頭に、社会に向けて環境問題に対する危機管理や衛生環境のシステムを考案して参りました。近年ではCOPやサミット等の世界会議でもSDGsを通して環境破壊問題を深く考えられる時代となったことは大変喜ばしく思う限りです。

しかしながら、世界各国のサステナブルに向けた活動としてはまだまだ日本は低く、例えばSDGs達成状況でみると、1位フィンランド2位スウェーデン3位デンマーク等と比べると日本は18位と、先進国ながらかなり遅れを取っているのが分かります。

エコアでは年表でも見られるように、汚染された土壌の殺菌や、害虫駆除だけでなく忌避をする手法を導入しました。ヘルシーファーンシステム導入や忌避器対策、そして生木リサイクルや生ごみ処理機活用、排水浄化作用があるエコアクア処理剤等環境に配慮した資材や手法で業務を行っております。

食品衛生に関しては、20年前よりGFSIメンバーとして国際会議に参加し、日本国内の国際認証スキームJFSのガイドライン策定にも関わり、国内では最初の監査資格を取得しました。農水省より委託された事業も多く、HACCP手引書作成や食品安全研修、国際会議オブザーバーやASEANに向けた食品安全研修事業等、国内外問わず活動推進しております。

これからも、皆様の安心安全を構築できるよう社員一同日々精進してまいります。今後とも宜しくお願い致します。

エコア株式会社

- 2024**
エコア創業45周年
- 2023**
ASEAN食産業人材育成促進事業開始
- 2021**
農林水産省令和3年度HACCP認定加速化支援事業
- 2020**
千葉営業所開設
HACCP認証講座・中小企業学校
厚生労働省「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書」作成
- 2019**
GFSI国際フォーラムinカナダ
- 2018**
GFSI世界食品安全会議 inASIAサポート
PCQI養成研修開始
- 2017**
食品安全事業部開設
- 2016**
広島営業所開設
豊洲新市場食品安全管理業務
- 2015**
大阪営業所開設
食品JFS規格国内サポート
対訳第三版FSSC22000発行
- 2014**
FSSC22000認定研修機関
東京都食品衛生自主管理認証制度指定審査事業者
- 2012**
「対訳FSSC22000」公訳書監訳
東海営業所開設
情報センター・研修センター開設
- 2011**
群馬出張所開設
東日本被災地復興業務開始
食品工場建築施工監修受注
宮城営業所開設
- 2010**
宮澤公栄社長就任
ISOサポート開始
防虫処理器フラインゲット・ベストガード販売
防菌剤ハイパーエコアクア製造販売
- 2009**
横浜営業所開設
環境検査センター開設
HACCP審査員教育事業スタート
- 2003**
ISO14001認証
- 2002**
ISO9001再認証及びISO14001認証
エコプランニング株式会社設立
HACCP全国サプライチェーン教育事業開始
GFSI規格シフト教育開始
- 2001**
多摩南部営業所、松本営業所開設
HACCP厨房工事開始
「ISO/HACCP同時認証マニュアル」出版
ホテル管理事業開始
- 1980**
エコア株式会社設立
- 1981**
山梨営業所開設
給排水総合管理施工開始
土壌殺菌殺虫改良システム開始
クリーンルーム設計施工開始
鳥類管理システム開発
カビ防止システム開始
- 1982**
リフォーム工事開始
食品工場総合環境管理開始
食品工場社員教育事業開始
クリーン化ルーム設計・施工
防災システム製造販売
- 1983**
セキュリティ防災製品
東京都葛飾福祉工場提携
塗装・塗床工事開始
量販店、環境商品販売コーナー設置
床下換気ファン「ヘルシーファン」開発
アルカリイオン水製造機販売
- 1984**
ヘルシー企画株式会社設立及び
リニューアル工事発注開始
本社社屋完成
殺虫剤製造ササレーヌ、アンノックス販売開始
環境情報誌「いきいきライフ」発刊
環境アセスメント調査開始
- 1987**
山梨事業所ビル落成
リサイクル「生木チップ化」ゴミ処理器発表
環境教育、講演、団体指導開始
食品衛生管理集合講演会開始
- 1990**
ヘルシー企画福岡営業所設立
酸素保吸器販売
食品工場HACCP認証サポート開始
- 1991**
建物一般登録ビルリニューアル工事開始
リフォーム受注開始
食品工場道路受注開始
ゾーニング工事受注開始
カビ対策工事受注開始
- 1994**
快適環境住居展示場完成
井水浄化プラント市場化完成
- 1995**
新本社ビル落成
建物環境衛生管理資格登録及び業務開始
オゾン殺菌温泉風呂販売
ヘルシックス製造販売
- 1996**
HACCPコンサルタント開始
ホームページ開設
学校企業環境教育スタート
- 1998**
社内サーバー導入・遠隔監視システム開発
商標登録「百年時代百年住宅」「環境設計」
環境カウンセラー任命
- 1999**
ISO9002認証
消防設備点検資格登録及び業務開始
生ゴミ処理器メルトキング販売
食品安全国際規格事業
ガラスボトルクラフトリサイクル事業

社歴

エコアの歴史

45年の歴史の中、河川の清掃、微生物感染症防除、食品衛生管理等、幅広い業務を行ってきました。
これらの業務に共通することはただ1つ、私たち人類の安心安全を守ることです。



アカイエカの棲息調査

東京都依頼アカイエカの棲息調査を現会長宮澤が指揮を取り調査を遂行しました。



河川の清掃

1980年代の河川は現在より汚染が多く清掃活動を行いました。



O-157消毒処理作業

O-157集団発生が多発し、死者まで出る状況にまでなりました。施工では疑いのある箇所を徹底的に消毒することで不活性化させました。



食品工場衛生管理

工場内衛生環境においてHACCPを導入。衛生管理の基礎となる手順により管理を行う事で生産性も上げる手法を考案しました。



東日本大震災復興プロジェクト

多くの水産加工製造工場が被害に遭われました。被災された工場からの連絡により、復興の為に工場の新築業務をご依頼頂き業務を行いました。



食品衛生管理の専門家として

多くの経験と理化学的根拠、国際的な知見で、最新の食品安全の動向を国内外問わず多くの皆様に発信して参りました。



除菌剤から防虫機器まで幅広い業務用商品を取り扱っております。

エコアe-Shopでは微生物専門家のオリジナル商品を取り揃え皆さまの安心、安全をスピーディにご対応させていただきます。

エコアe-Shop



www.ecoreshop.com



おすすめ除菌・消毒剤



除菌剤・機器セット



害虫忌避機



感染症を媒介する 害虫獣



私たちの生活環境の中で不快害虫や害獣が多く生息しています。それらの中には多くの感染症を媒介するものも多く、特に蚊の感染症媒介による世界の死亡者は毒蛇や猛獣等に襲われて亡くなる死亡率を越えて動物由来の死亡率の第1位となっています。刺された箇所は1ミリ位で人が気が付かない程度のも物ですが、そのわずか1ミリの刺し口から感染症をうつし、最悪の場合は死に至ります。2024年5月マダニが媒介する感染症「重症熱性血小板減少症候群＝SFTS」に感染した80代の女性が死亡しました。マダニは家の中にいる小さいダニとは違い、3～4mmほどと大きく、山林や草地などに生息しています。SFTSウイルスを持ったマダニに刺されることによって6日から2週

間の潜伏期間を経て、主に発熱・頭痛・下痢・下血といった消化器症状などが見られ、重症化すると多臓器不全に陥り、死亡することもあります。現在までに有効な治療薬やワクチンはなく、発症した場合は対症療法が行われます。

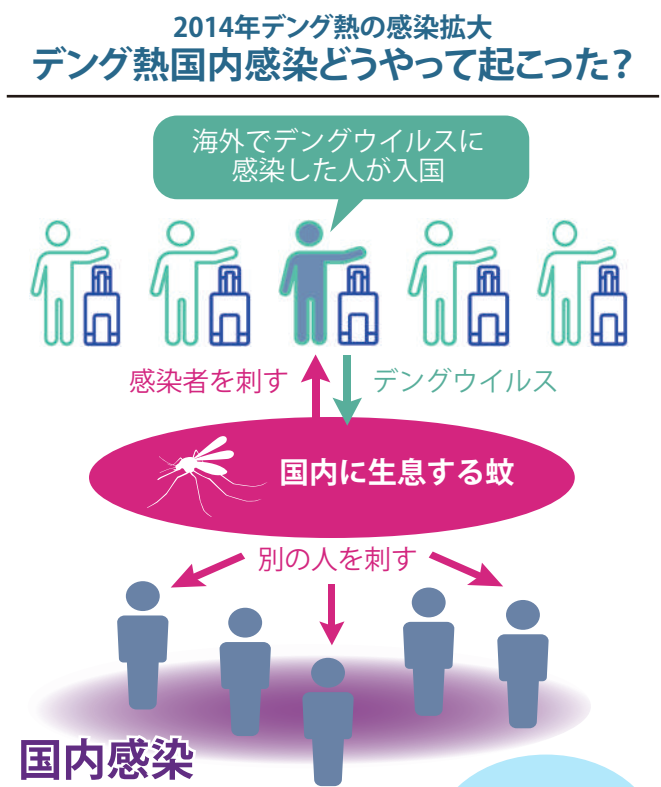
厚生労働省によると、国内で初めて確認されたのは2013年で、それ以降、毎年60～100人の患者が報告されています。

近年増加しているネズミやハクビシン。これらも多くの感染症を人に媒介します。咬み傷や引っ掻き傷からの病原体の侵入が典型的ですが、接触するだけや糞尿からの感染もあります。発見した場合はむやみに捕まえたりせず専門家へご相談下さい。

動物由来感染症

「動物由来感染症」とは、動物から人間へうつる感染症をあらわす言葉で、感染症がうつることを「伝播」といいます。人への感染症については医学が対応し、動物の感染症については獣医学が対応していますが、動物から人へ伝播する動物由来感染症については、医学と獣医学が協力して対応することになります。動物由来感染症における伝播とは、病原体が動物から人間にうつるまでのすべての途中経過をあらわします。病原体の伝播は、感染源である動物から直接人間にうつる「直接伝播」と、感染源である動物と人間との間に何らかの媒介物が存在する「間接伝播」の2つに大きく分けることができます。さらに「間接伝播」は感染動物体内の病原体を節足動物等(ベクター)が運んで人間にうつすもの、動物の体から出た病原体が周囲の環境(水や土等)を介して人間にうつるもの、および畜産物等の食品が病原体で汚染されている場合に分けて考えることができます。

害虫・害獣	媒介する主な感染症
蚊 	デング熱、チクングニア熱、マラリア、ジカウイルス、日本脳炎、黄熱 他
ダニ 	クリミア・コンゴ出血熱、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林熱、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ダニ媒介脳炎、つづが虫病、日本紅斑熱、ライム病、ロッキー山紅斑熱 他
ゴキブリ 	サルモネラ菌、赤痢菌、ピロリ菌、O-157、ハウスダスト 他
ネズミ 	リンパ球性脈絡髄膜炎、腎症候性出血熱、Q熱、発疹熱、E型肝炎鼠咬症、パスツレラ症、リステリア症、ブドウ球菌、レンサ球菌感染症、野兔病、類丹毒、カンピロバクター症、ペスト、サルモネラ症 他
ハクビシン 	SARS、トキソプラズマ、レプトスピラ症、サルモネラ症、E型肝炎 他
ハト 	クリプトコッカス症、オウム病、サルモネラ症、脳炎、ニューカッスル病、トキソプラズマ症、ヒストプラズマ症 他



害虫・害鳥・害獣・消毒
お困りのご相談お受け致します！



お見積り・お問い合わせ
 0120-989-587

お問い合わせ
メールフォーム



2024年 夏

おススメ サービス・商品

アフターコロナ、インバウンド、デフレ、イノベーションと様々な状況の中、新たな時代に向けた商品、製品、施工のご案内です。
エコアの環境サービスで安心快適な環境を構築しませんか？



清掃

ビル清掃から高レベルな衛生環境の構築まで
様々な建物の清掃承ります。

ビル・ホテル

- 定期清掃
- 日常清掃
- 客室清掃

他

- エアコン清掃

食品工場

- 菌・異物混入検査
- モニタリング
- 衛生区域清掃

- 廃棄物処理

ペストガード 業務用害虫忌避器



ペストガードは、害虫を広範囲に渡り、忌避・防除することが可能です。使用方法は、窓・ベランダ・玄関など虫の出入り口に設置するだけ。特に難しい知識は必要ありません。メイガ、コバエ、チョウバエ、ユスリカ、タバコシバンムシ、羽アリ等の飛翔性昆虫全般に効果があります。

フライゲットS 光学誘引飛翔性昆虫捕獲器

フライゲットSは、食品工場・病院・飲食店など、高度衛生環境で長年ご利用頂いている飛翔性昆虫捕獲機です。捕獲された害虫は判別可能なため、発生原因の特定・モニタリング調査が可能です。また、HACCP仕様の飛散防止付き誘引灯がご利用頂けます。



害虫獣駆除・防除施工

私たちの生活において、さまざまな害虫、害獣は衛生環境上だけでなく、精神的にも不快感をもたらし、さまざまな菌などを人々に運んでくる原因となることもあります。

蚊はデング熱やジカウイルス、日本脳炎等の感染症を媒介し、マダニは重症熱性血小板減少症候群(SFTS)等の媒介、ネズミはペスト、腸チフス、サルモネラ等主に9種の感染症を媒介します。害虫、害獣の対策をするにあたり、まずは専門家にご相談下さい。生態や習性を把握し、対策を考える事をお勧めします。



お見積り・お問い合わせ



0120-989-587



2024GFSI 国際会議 IN シンガポール



食品の安全性と消費者の信頼の向上に携わる人が 世界中から集まる年次会議

2024年4月8日～11日シンガポールにてGFSI国際会議が行われました。GFSIメンバーでもありローカルグループテクニカルワーキンググループリーダーでもあるエコア株式会社社長の宮澤もこの会議に参加し世界中の食品安全コミュニティが、業界の課題に取り組むための強さと継続的な共同の取り組みを再確認しました。食品業界のトップリーダー、技術専門家、政策立案者が様々なセッションを行い、サプライチェーン全体にわたって食品安全能力を構築する画期的な

アプローチについて深く掘り下げました。食品安全に取り組む人々は「すべての人に安全な食品」という使命を達成するための新しい方法を見つけなければならないことに同意しました。様々な国と国境を越えたコミュニケーションにより、私たちが安全で安心できる食を提供できる規格改善や更にはSDGsと取り入れた食の安全を議題に充実した会議が行われました。



FSSCアルディン会長とエコア宮澤社長



SDGs についての推進を最速で行う話が進められた

2024GFSI国際会議の主要議題

2024年国際会議での主要内容では以下の事を中心に会議が行われました。

- GFSI承認スキームの改定を予定
- 地球温暖化・気象変動への対応
- ITの食品安全活用
- 審査員の育成枠組
- GMaPの途上国活用

中でも国連の持続可能な開発目標（SDGs）の実施において企業を支援する事を目的としてきています。GFSIでは消費財業界を気候変動への取り組み、廃棄物の削減、グローバル サプライ チェーンにおける環境管理の改善におけるリーダーとして位置付け責任あるビジネス活動がいかにして良いビジネスにつながるかを示す方法で、業界が協力して前進する方法を一致させることを目指しています。公式の国連Race to Zero（世界中の企業や自治体、投資家、大学などの非政府アクターに、2030年までに温室効果ガス排出量実質を半減するため、その達成に向けた行動をすぐに起こすことを呼びかける国際キャンペーン）のアクセラレーターとしての地位を確認し、2030年

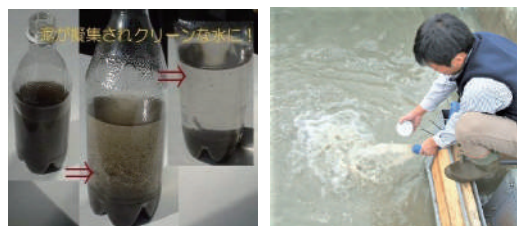
までに生産風景を「森林ポジティブ」に変革するための活動を推進するコミットメントを確認しました。

強制労働についても世界中のサプライチェーンに蔓延する社会問題として取り上げ、持続可能なサプライチェーン管理のベストプラクティスに関する国際的な基準と共通理解を提供・促進し、消費財業界のバリューチェーン全体にわたって社会的持続可能性の向上を推進し、最終的には労働者の生活を向上させる事、他の業界、政府、市民社会と緊密に協力すること、そして人権/強制労働、森林ポジティブ、SSCIなどのCGF連合間の連携作業の重要性も認識をし、関連する国内法、国際的枠組みの施行における意義ある前進、被害者や脆弱な人々への支援と保護の強化が必要であると理解して推進し、又、民間部門が消費者の健康的な生活を支援し、今日の主要な健康とウェルネスの課題の解決に貢献する上で重要な役割を担っているという信念に基づいており、また健康と栄養に関する関連する国連の持続可能な開発目標を支援する事、具体的には飢餓を撲滅し、健康とウェルネスを促進することを責任の一部として認識して行くことを提示していました。



エコアではSDGsについて特にサステナブルな社会を念頭に企業活動を行っています。

エコアクアは投入し攪拌するだけで、泥水も浄水に生まれ変わります。硫酸カルシウムを主成分としている中性の天然原材料を使用しているので、処理水のpH調整の必要はありません。水中の生物に害を与える成分ではないので、安心してきれいな水中の環境が作れます。作業は1日程度で、みるみる浄化していきます。



■特徴

- 凝集したフロック・処理水は、まったく粘りがありません。また、撥水性に優れ、水に馴染みにくい成分となるため、再び水に溶けることはありません。
- 時間がかからないので作業、施工人件費が節約できるので、設備管理のコストを大幅に削減することが可能です。
- 天然素材の薬品なので「処理水のpH調整不要」、「魚や水中の生物に無害」、「環境に優しい」SDGsな水質浄化作業。
- 膨大な浄化器などは不要!人件費・作業時間のコスト削減。
- 1年におよそ2～4回の施工で1年中クリアな水が保てます。

総合衛生環境管理のことなら
エコアにお任せ下さい。

エコアクア



問合せは以下QRコードを読み取って
スマホからアクセス出来ます。



エコアクア購入



施工申し込み

エコア調査隊が行く!



スズメバチ駆除

毎年、蜂の被害で多くの死傷者がでています。蜂は膜翅目に属しています。このうち毒針をもって人を刺すハチは、スズメバチ、アシナガバチ、ミツバチ、アリガタバチです。中でも社会的に問題となっている多くはスズメバチです。スズメバチでも毒針を持っているのは雄で、巣に危険が感じられたとき(人が近づいた時など)フェロモンで仲間を呼び集め攻撃してきます。スズメバチはミツバチと違い、何度でも刺しに來ます。刺されると痛みを感じ、平滑筋収縮、血管透過性亢進、肥満細胞脱顆粒、血圧低下等の症状がでます。またアレルギー体質の人は数分～数十分後に全身に蕁麻疹が出て、胸部不快感・血圧低下となり、声門浮腫・呼吸困難・意識障害、血圧低下となります。そして、ひどくなると死亡してしまう場合があります。またアレルギー体質でなくても、毒が多く体内に入ってしまった場合も、呼吸困難や、嘔吐、急性腎不全、心筋梗塞などで死亡してしまう場合があります。A様宅にて蜂がいるとの情報があり現場に駆けつけると軒下にハチの巣が見つかりました。飛び回らないように処置をして巣を安全に捕獲しました。蜂を見つけたら早急にご連絡ください。

お問合せはフリーダイヤル0120-989-587

食品安全セミナーご参加ありがとうございました

2024年6月12日にエコア食品安全セミナーがオンラインで開催されました。

食品安全における最新情報から品質管理規格におけるポイント等を説明いたしました。今回は157名の皆様にご参加いただきありがとうございました。

食品安全セミナーは定期的に行っております。次回開催は決まりましたらWEBにて公開致します。是非ご参加ください。

1) JFS-A/B規格監査で発見される不適合

2) 食品安全の潮流

上記内容にて解説いたしました。沢山のご質問もありました。



食品安全セミナー情報はこちら

現代・未来の環境を創造する



エコア株式会社

<https://www.ecore.jp>

□本社	〒190-0021	東京都立川市羽衣町1-5-15	TEL042-524-3232
□東京事業所	〒190-0021	東京都立川市羽衣町1-5-15 エコア本社ビル2F	TEL042-524-3232
□山梨事業所	〒400-0053	山梨県甲府市大里町2062	TEL055-241-1755
□松本営業所	〒399-0036	長野県松本市村井町南1-14-8	TEL0263-59-6513
□横浜営業所	〒226-0019	神奈川県横浜市緑区中山1-20-5	TEL045-929-6120
□東海営業所	〒462-0825	愛知県名古屋市中区大曾根1-27-15	TEL052-911-7771
□宮城営業所	〒986-2281	宮城県牡鹿郡大川町石浜字七曲35-4	TEL0225-98-4325
□大阪営業所	〒532-0004	大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-20-1F	TEL06-6399-7711
□広島営業所	〒730-0051	広島県広島市中区大手町1-1-26 大手町一番ビル304	TEL082-569-7695
□九州営業所	〒816-0851	福岡県春日市昇町5-66	TEL092-582-8128
□群馬出張所	〒371-0844	群馬県前橋市古市町1-35-1ラシーネ前橋内	TEL027-255-6546
□食品安全事業部	〒164-0012	東京都中野区本町2-2-13 NKCビルディング9F	TEL03-6276-7030
□環境検査センター	〒164-0012	東京都中野区本町1-16-6 エコア第5ビル1F	TEL03-3320-8480
□情報センター	〒190-0021	東京都立川市羽衣町1-5-15エコア本社ビル3F	TEL042-524-3232
□千葉営業所	〒272-0025	千葉県市川市大和田2-15-13テラス大和田101号	TEL047-321-4101



0120-989-587